

■ 北海道観光の復活と飛躍
道民の旅行需要を喚起するとともに、アジアや欧米など国内外からの誘客に戦略的に取り組みます。

(政策展開の方向性)
 道民の旅行需要の喚起や国内への情報発信を強化するとともに、アジアはもとより、欧米市場の開拓など外国人観光客の戦略的な誘客活動や国際航空路線の誘致に
 取り組みます。北海道観光の復活と飛躍に向けて、クロスメディアを活用しながら、トップセールスに積極的に取り組みます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
物流機能の強化	○道内空港における国際線再開のため、航空会社への働きかけや定期便再開補助金を実施【航空会社訪問:33社、定期便再開補助金:13社、運航実績(R5.7時点):10路線、週161往復 *参考(R1.7時点):23路線、週263往復(コロナ禍前の6割程度まで回復)】	0205
交通ネットワークの充実	○官民連携による「新千歳空港国際化推進協議会」や「北海道海外旅行促進事業実行委員会」の取組を通じて、国際航空ネットワークの維持・拡充に向けた取組を推進【プロモーション:2事業、国際線再開キャンペーン:3事業、海外教育旅行支援:4事業など】	0207
総合交通ネットワークの形成	○受入体制やクルーズ船の動向について国や港湾管理者等、関係機関との連携促進に向け、クルーズ船誘致に係る実務者会議を開催(R5.1)	0218
誘客活動の推進	○観光需要喚起のため、R4.10から北海道旅行割引事業の全国旅行支援「HOKKAIDO LOVE!割」を開始【R5.3末までの利用延べ人数5,968,334人、支援金額は約344億円(クーポン利用額含む)】 ○貸切バス等での感染リスク低減に取り組むために必要な費用を支援する「教育旅行支援事業」を実施【支援実績R2:1,683件、R3:2,453件、R4:2,129件】 ○海外に拠点を設置する北海道観光レップ事業を英国と米国で展開し、欧米市場を対象としたモデルコースの造成や現地旅行会社等への営業活動等を実施【モデルコース:10本、営業活動:欧州38社、米10社】 ○広告素材に「TEAM NACS」を起用するなど「HOKKAIDO LOVE!」を合言葉にテレビCMやウェブ広告など道外での大規模なプロモーションを実施 ○R4のMICE誘致支援事業においては、北海道MICE誘致促進助成金として8件の大型コンベンションに助成(R3:1件)したほか、商談会の実施(商談件数80件)、MICEエキスポへの出展(商談件数95件)、広域モデルコースの造成や現地商談会等(4エリア)等を開催 ○訴求力のある観光コンテンツを活用し、デジタルメディアなど各種メディアを通じた国内外でのプロモーションに加え、観光アプリを活用した情報発信を強化	0516

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○~」)、道ホームページ(「◇~」)より引用・作成